

ほこた

# 社協だより

## ■ ほこたの福祉 ■

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 茨城県銚田市当間228 TEL0291-32-5831  
ホームページアドレス <http://www.hokotashakyo.or.jp>

第 45 号

平成25年9月30日発行

発行者

社会福祉法人  
銚田市社会福祉協議会  
会 長 鬼 沢 保 平

編集者

調査広報  
委員長 中 島 庸 介



赤い羽根募金  
が始まります。




赤い羽根  
共同募金



（写真は平成二十四年度実施のものです。）

十月一日から、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開されます。

集まった募金は、地域福祉活動、高齢者・障害者・児童・青少年福祉活動、ボランティア支援、福祉啓発など、銚田市の地域福祉の貴重な財源として活かされます。

また、災害時には、災害ボランティアセンターの設置・運営など、被災地支援や、県内の福祉施設や団体の事業充実のために活かされます。

市内各世帯にお願いする戸別募金、企業・団体、個人にお願いする法人（大口）募金、職域募金やイベント募金などを実施いたしますので、みなさまの赤い羽根共同募金運動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

# 歳末たすけあい見舞金事業のご案内

赤い羽根  
共同募金

## 1. 対象要件

見舞金配分の対象となる世帯は、平成25年10月1日現在次の(1)～(4)の条件をすべて満たす方や世帯

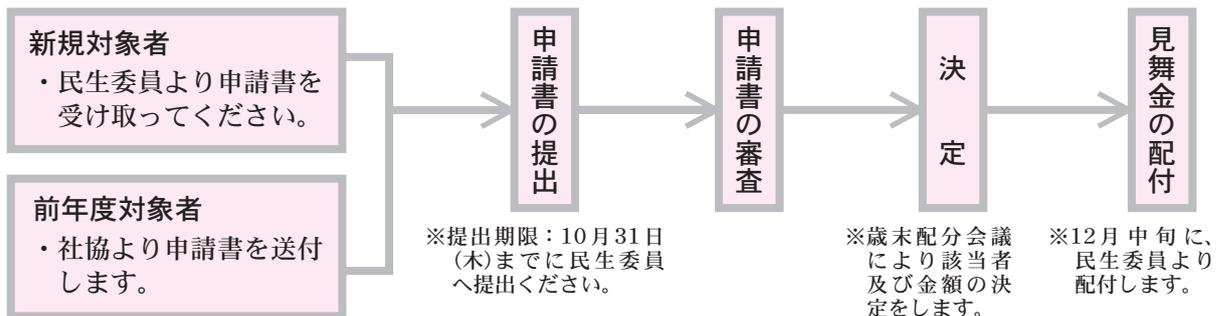
- (1) 銚田市内に6か月以上居住している世帯
- (2) 前年度の世帯全員の市民税が非課税である世帯
- (3) 生活保護を受給していない世帯
- (4) 民生委員・児童委員の指導援助を必要としている世帯

## 2. 対象区分

次に掲げる(ア)～(エ)のいずれかの条件に該当する方または世帯

| 対象区分                            | 必須条件                                                                  |
|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| (ア) 要援護児童・生徒<br>※いずれも18歳未満の方を対象 | ・ 遺児(交通事故や病気等による死別)<br>・ 父母いずれもいない児童・生徒(祖父母等と生活をしている方)                |
| (イ) 障害者手帳の交付を受けている方             | ・ 精神障がい児・者のいる世帯…1級<br>・ 身体障がい児・者のいる世帯…1級<br>・ 知的障がい児・者のいる世帯… <b>①</b> |
| (ウ) 満75歳以上のひとり暮らし高齢者            | 昭和13年10月1日以前に生まれた方                                                    |
| (エ) その他、本会会長が必要と認めた世帯           |                                                                       |

## 3. 申請の流れ



● 問い合わせ先：社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 ☎ 32-5831

# 日常生活自立支援事業

～あなたの暮らしの“あんしん”をお手伝いする制度です～

この事業は、認知症高齢者・知的障害者・精神障害者などで、判断能力が不十分な方が対象になります。“福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方がわからない”“銀行に行ってお金を下ろしたいけど、自信がない”など、毎日の暮らしにはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。このような場合に、社会福祉協議会で働く専門員、生活支援員が、みなさんのところへうかがい、住み慣れた地域で、生き生きと安心して暮らせるようにお手伝いさせていただきます。

❁ 福祉サービス利用手続きの援助や、日常の事務手続きのお手伝い他、金銭管理サービス

1時間あたり 900円 (別途交通費がかかります。)

❁ 通帳や証書などを預かる書類預かりサービス

1ヶ月あたり 500円 (保管料)

※生活保護受給者は、利用料無料です。



【日常生活自立支援事業は、茨城県社会福祉協議会からの受託により実施しています。】



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

# トピックス



## ■■■ たのしいバーベキュー会

8月24日(土)、ほっとパーク鉾田バーベキュー場で身体障害者福祉協議会の「ふれあいバーベキュー会」が、会員26名、会員の家族6名参加のもと実施されました。

当日は天気が心配されましたが快晴となり、協力し合いながらお肉や魚介を調理し、交流を図りながらお腹いっぱい食べ、楽しい時間を過ごしました。

多くの会員の参加のもと、協議会全体の結束も高まり、今後の会員の福祉向上のためとなる事業となりました。

## ■■■ 明日からの元気につなげよう

8月27日(火)、鉾田保健所主催による『精神障害者のご家族のための研修会』が開催され、第1部に地域活動支援センタースマイルハウスの活動発表が行われました。

はじめに、メンバー一人ひとりが自分の体験から感じたことを表現した“俳句”の発表を行いました。次に「会いたかった」「潮騒のメモリー」「花は咲く」「花」をメドレーで振り付けを加えて歌いました。

会場の皆さんと一緒に歌うことにより、会場がひとつとなり、スマイルハウスのメンバーも緊張から楽しさに変わり、会場の皆さんからの元気が伝わったようでした。

第2部では、水戸市地域活動支援センター「かさらは」の小菅施設長から「家族だからできること・家族にしかできないこと 親亡き後を見据えて・・・今できること」をテーマに講演をいただき、実践を踏まえたアドバイスに参加の皆さんは熱心に耳を傾けていました。



## ■■■ いきいきスポーツ大会



9月5日(木)、鉾田市総合公園で「第4回鉾田市高齢者いきいきスポーツ大会」を、市内各地区大会を勝ち上がった207名の選手が参加し実施しました。

この大会は10月に開催される県大会(茨城県健康福祉祭ねりんスポーツ大会)の予選を兼ねており、当日は生憎の雨模様となりましたが、悪天候にも負けず、互いにスポーツで競い合いました。

競技結果の優勝クラブと個人は以下のとおりです。



- ・ 輪投げ 大戸長寿会
- ・ クロッカー 子生クラブ
- ・ ペタンク 造谷第一高齢者クラブ
- ・ ゲートボール 堀ノ内老人クラブ
- ・ グラウンドゴルフ 高田光雄(鹿田クラブ)



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

# 福祉の「め」

## お年寄りの 気持ちで



旭南小 6年  
菅谷 琉真

ぼくのおじいちゃんやおばあちゃんをよくけがをします。なぜ、そんなにけがをするのだろうといつも思っています。一学期に学校でインスタントシニア体験をして、その理由が分かりました。

インスタントシニア体験では、お年寄りの気持ちが分かるように、足や手におもりをつけたり、足やうでを曲げにくくしたりしました。また、目にゴーグルをつけ、見えるはん囲が少しせまくなり、見えづらくなりました。

は、体育館から出ようとする  
と段差があり、すぐにころび  
そうになりました。いつも歩  
いている場所で、こわいと  
思ったことがなかったのに、  
足がよろめいてとても不安で  
した。こんなに低い段差でも  
お年寄りにとっては、とても  
危険な場所だと思いました。  
階段をのぼる時には、足が上  
がらなくて大変でした。一段  
一段ゆつくりのぼらないと  
ぼれませんでした。階段をお  
りる時は、のぼる時以上にこ  
わかったです。足元は見えず  
らいし、手や足も思うように  
動きませんでした。  
足や手が重くて動かなかつ  
たり、見えるはん囲がせま  
かったりすると、動くのに時  
間がかかり、ちよつとしたこ  
とでバランスがくずれてころ  
んでしまうことが分かりまし  
た。ぼくは、歩くのに、こん  
なに大変だとは思いませんで  
した。  
一年前におばあちゃんが腰

を痛めたとき、手伝ってあげ  
たら「ありがとう。」と、と  
ても喜んでくれたことを思い  
出しました。おじいちゃんも  
「助かるよ。」と、とてもう  
れしそうにお礼を言ってくれ  
ます。ぼくもその言葉をもら  
うと笑顔になります。

ぼくたちにとっては簡単な  
と思うことでも、お年寄りは  
大変だということが分かりま  
した。ぼくたちは今、体験で  
学んだことを活かして、近く  
の養護老人施設に訪問に行く  
計画を立てているところです。  
お年寄りの立場に立つて考え  
少しでも笑顔になってもらえ  
るように考えていきたいです。

## 私の最高の きょうだい



舟木小 6年  
長山 優花

あなたにとって「きょうだい」とは何ですか。私は、一

人っ子です。私の周りには  
きょうだいに囲まれた友達が  
沢山います。そんな友達がう  
らやましいと思っていました。  
でも今の私は、毎日一緒の教  
室で過ごしているクラスの友  
達がきょうだいのように思え  
ています。

いつ頃からだろう。クラス  
のみんなのことをそう思うよ  
うになったのは。そもそも、  
きょうだいとは何なのでしょ  
う。血のつながりがあるかな  
いか、そうではないと私は思  
います。クラスの仲間をきよ  
うだいだと思っている理由は  
心のつながりです。

私達のクラスは、大きな壁  
にぶつかったときに、協力し  
てみんなで乗り越えてきまし  
た。しかし、最初から協力し  
ていたわけではありません。  
その途中で、もめごともあり  
てしまいます。あるとき誰かが  
「それはダメだよ。」  
と言っても、

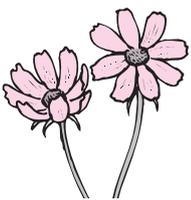
「これでやってしまえば、い  
いんだよ。」

と、自分の意見を押し通そう  
としたり、自分勝手だったり  
と協力できないこともありま

した。しかし、たくさん言  
葉を交わしながら、最後には  
みんながまとまり協力し合え  
るのです。

生活していく中で、先生や  
お父さんやお母さんには少し  
話づらいな、と思うことも  
あります。そんな話をできる  
のも、クラスの友達です。私  
が悩んでいるときには、話を  
聞いてくれて、側にいてくれ  
ます。私がしんみりした顔を  
していたら、楽しい話で気持  
ちを明るくしてくれるのも友  
達です。

私のクラスは、常に平和な  
クラスというわけではありま  
せん。でも、みんなのお陰で  
私は、毎日が楽しさで彩られ  
ています。同い年の兄や姉、  
妹や弟のような友達が私に  
とつての、最高のきょうだい  
です。来年、中学生になった  
らクラスもバラバラです。そ  
れまで、私を合わせた十九人  
のきょうだいが仲良くいて欲  
しいです。



働く親を見て



白鳥東小 6年  
茂木 彩名

両親への感謝の気持ちが芽生えたのは、私が小学五年生の時でした。

遠足で仕事の大切さや楽しさを学んでいた時のことです。両親の働く姿が頭の中にうかびました。頭の中で描かれた両親の姿は、とても大変そうな姿でした。私の両親は、金魚を育てて売る仕事をしています。私が学校から帰るとたくさん汗をかき、よごれた魚の池を洗っている姿をよく見かけます。その時、私はいつも心の中で両親に感謝しています。汗水たらしてまで家族のために働いてくれていると思うと、両親に対する尊敬の気持ちでいっぱいになります。

私は、両親の懸命に働く姿を見て、仕事とは何なのか、なぜそこまで、汗水たらして家族のために働くのか、深く考えるようになりました。そして考えた結果は、家族が何よりも大切なのだということでした。今までをふり返ってみて一つ分かった事があります。それは、親が私たち子ども達を本当に大切にしてくれているということ。今、この場所でもみんなと同じ時を過ごすことができるのは、両親が一生懸命働いて、育ててくれているおかげです。私は家族とは本当にかげがえないものだと思います。

今、私は、両親への恩返しとして、どうしてもやりたいことがあります。それは、親の仕事を引きつぐことです。私は親の仕事を引きついで、親に楽な生活をさせて、今よりも、もっと幸せな暮らしをプレゼントしたいと思っています。それは、私の夢であり、私から両親への感謝の気持ちをこめた贈り物です。

そのために、私は今、たくさん

さんの金魚の中から良いものを選ぶ作業を練習しています。選別は、金魚が大きくなってから良い魚悪い魚の差がでるので、とても大切な作業だからです。私は両親への恩返しのために、一生懸命練習します。



「介護される人の気持ち尊重する介護」がしたい



鋒田北中 3年  
富田 育美

福祉について辞書で調べたら、「多くの人の幸せ、幸福」

とありました。私が家族とのふれあいの中で感じた「福祉」のことについて書きたいと思います。

私の家には、八十四歳の祖父と八十一歳の祖母がいます。最近になり、祖父は年のせい、今までは少し違う行動をするようになりました。以前の元気いっばいな祖父からは考えられない行動であり、言動です。私でも「あれっ」と思うのですから、母はそれ以上だと思えます。しかし、母は祖父の行動に疑問を感じても、祖父の身の回りの世話を何もなかったようにしています。今の日本は核家族化で、私の家のように三世代が同居する家庭は少なくなっていると聞きます。そんな中、私の家では小さな福祉が毎日当たり前のように行われています。

祖父が市の健康診断に行つた時のことです。祖父は耳が遠く、バイク事故のため足も不自由です。父と母と一緒に健康診断に行きましたが、一緒に行動することができませんでした。保健師さんが自動車で迎えに来てくれました。

保健師さんは、車イスには乗りましたがらない祖父の気持ちを尊重してくれ、祖父の足取りに合わせてゆっくり歩いてエレベーターに乗せてくれました。そして、忙しい保健師さんなのに、健康診断に最後まで付き添ってくれました。この話を聞いて、「福祉とはお年寄りの思いを一番に考え、尊重すること」で、「サポートする人の都合でやってはいけない」ということを思いました。



これからの日本は「少子高齢化」がますます進んでいきます。「介護される人の気持ちを尊重する介護」が当たり前の世の中を作っていきたいと思えます。

# こうじのうきのうしょうがい ご存じですか？ 高次脳機能障害

高次脳機能障害とは頭を強くぶつけたり、脳卒中等の病気で脳に受けたダメージを原因とした後遺症です。

## 主な症状

- ・新しいことが覚えられなくなる
- ・気が散りやすく作業を長く続けられない
- ・段取りよく仕事ができなくなる
- ・ささいなことで怒ったりイライラする



高次脳機能障害は誰にでも起こりうる障害です。一人で悩まないでお気軽にご相談ください。

## 【相談先】

### 茨城県立リハビリテーションセンター

TEL : 0296-78-2605 (高次脳機能障害者支援相談専用)

ホームページ <http://www.pref.ibaraki.jp/hoken/koujinou/>

(茨城県高次脳機能障害者支援情報サイト)

## 本橋げんき会

(銚田地区)

あいさつ、

声かけ、

地域の輪「和」

ゆたかな  
ふれあい

高齢化社会の安心、安全のまちづくりに向けて、知恵と経験を生かし、ボランティア活動及び会員研修を目的に「本橋げんき会」が今年五月に発足致しました。

会員三十五名、年齢構成は六〇才から八十二才と幅広く参加をして頂きました。

初めに「花いっぱい運動」に参加。空地进行して種まき、芽が出て虫に食べられ、苗を買い植え替え、花いっぱいになりました。朝顔の花が、日々数をふやし、道行く人を楽しませていきます。

毎日の水やり、花の管理は近くの会員がやってくれます。今年の暑さはことのほかで水の管理は大変です。

七月、八月には空家、空地の草刈りをしました。多数の会員が参加、汗を流しました。



銚田市高齢者クラブ連合会に入会し、カラオケ大会に四名、いきいきスポーツ大会は、輪投げで五名参加しました。初めての参加で、成績は語れる程ではありませんが、他のクラブとの交流もあり、楽しい一日でした。

会員の方より、輪投げ一式寄贈していただきました。

毎日午後三時頃になると、集まり練習しています。

来年の参加が楽しみです。

「本橋げんき会」始めたばかりですが、体の健康、心の健康「げんきかい」と声をかけ合い、住みなれた地域で共に元気で暮らしていきたいと思えます。

会長 渡邊 信子

## 送迎(運転)ボランティア募集

地域活動支援センター「のぞみ」へ通所する方や社協事業(ひとり暮らし高齢者サロン)へ参加される方の送迎をしていただけるボランティアを募集しています。

地域活動支援センター「のぞみ」・・・週1回程度  
ひとり暮らし高齢者サロン・・・月1回程度

●お問合せ  
銚田市ボランティア活動センター(☎32-5831)



# お 知 ら せ

## 赤い羽根共同募金 第5回親子ふれあい事業

～こどもは地域の『たからもの』～

- ＊日時 平成25年12月14日(土) 13:30～15:00
- ＊会場 銚田市立大洋公民館 1階大集会室
- ＊主催 社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会
- ＊共催 銚田市ファミリーサポートセンター
- ＊後援予定 銚田市教育委員会、銚田市PTA連絡協議会  
銚田市公立幼稚園PTA連絡協議会
- ＊対象者 小学生以下の児童とその保護者（銚田市在住）
- ＊定員 300名
- ＊参加方法 希望者は銚田本所・旭支所・大洋支所へTEL  
またはFAXにて申込み。（定員になり次第締切）
- ＊入場料 無料
- ＊内容

開場 13:00 開会13:30

●1部 歌のお姉さん&お兄さんによる  
「クリスマスファミリーコンサート」

休憩

●2部 観劇「赤ずきんちゃん」

閉会 15:00 ※内容については多少変更になることもあります。

＊演出 株式会社 劇団飛行船

赤ずきんちゃん



## 赤い羽根共同募金 第4回福祉講演会

助け合いのネットワーク体系を構築

- ＊日時 平成25年11月9日(土)  
13:00～15:30 開場12:30
- ＊会場 銚田市立大洋公民館 1階大集会室
- ＊主催 社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会
- ＊後援 銚田市
- ＊対象 市内在住・在勤・在学の方
- ＊参加方法 入場券を10月15日(火)8:30から、銚田  
本所・旭支所・大洋支所で1名につき2枚  
まで配布します。（電話不可）

＊定員 300名

＊入場料 無料

＊内容

■開場 12:30

■開会 13:00

第1部 13:10～13:50

「福祉作文コンクール表彰式・発表」

休憩(10分)

第2部 14:00～15:30

「記念講演」

講師 歌手・エッセイスト アグネス・チャン氏

演題 アグネスの“みんな地球に生きるひと”

■閉会 15:30



## 多くの善意を ありがとう

期間：7月11日～9月10日現在

### 善 意 金

#### 福祉一般へ預託

- ラーメンとん太 50,000円
- 銚田理容組合 6,500円
- ほこたハワイアンクラブ 6,081円
- とりのす保育園父母の会 38,760円
- 堀田農園 5,000円
- 銚田地区民生委員児童委員協議会 (8月分) 3,969円
- 銚田地区民生委員児童委員協議会 (9月分) 3,914円



- 茨城旭村農業協同組合 茨城旭村  
農協生産部協議会 104,000円



- AGC(旭ゴルフクラブ) 60,000円
- 匿名 1,000円

### 善 意 品

- 田島千晴さん 車いす、紙おむつ
- 中央技術サービス(株) ベルマーク
- 鹿島地区青少年赤十字  
指導者協議会 書き損じはがき 1,014枚  
使用済テレホンカード 222枚  
テレホンカード 17枚
- 匿名 タオル49本、石けん51個、  
紙おむつ、精製水、毛布 11枚
- ◎使用済み切手・図書カード  
井川巳智男さん・舟木建設(株)・  
鹿島地区青少年赤十字指導者協議会・  
銚田地区民生委員児童委員協議会・  
中央技術サービス(株)・生活環境課・  
税務課・収納課・福祉事務所



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

# 保育所(園)・幼稚園児の作品

あどけない子どもたちが、絵をとおして福祉の「め」を育むことも大切な事です。  
市内の保育所(園)や幼稚園にご協力をいただいております。



## 「秋の収穫」

春に植えた、おいもの苗が大きくなって、秋には、みんなで収穫です。  
大きなおいもが収穫できますよっに…。  
そんな思いを込めて、ぎく組みんなで力をあわせて制作しました。

銚田市立第一保育所

年長児 ぎく組

## 「大きく 育つてねー」

おひさまのパワーをたくさんもらって大きく育ってほしい、という願いをこめて…。

銚田市立銚田幼稚園

5歳児 ひまわり組



# 季節の たより 野鳥の話

## オオセツカ……【センノウ科】

オオセツカは、中国の一部と日本の一部に生息する大変局地的な鳥で、環境省のレッドリストで絶滅危惧ⅠB類(EN)に、茨城県レッドデータで危急種にそれぞれ指定されている貴重種である。当市では、エコハウス付近の葦原で本種の独特のさえずりが聞かれた時期もあった。当時は、繁殖をしていたと思われるが、夏期の葦原伐採が影響してか現在は見られなくなっている。しかし、対岸の葦原や草むら等では現在も少数が越冬していると思われる。今でも3月〜4月の早朝と夕暮れ時に草むらの中でさえずる声が聞かれる。



## コジュリン……【ホオジロ科】

コジュリンは、本州中部以北の限られた地域に渡来し、繁殖をする夏鳥である。繁殖期には、ホオジロに似た声でさえずる。本種も環境省が絶滅危惧Ⅱ類(VU)に、茨城県が希少種に指定している野鳥である。これも当市の環境学習施設であるエコハウス付近の葦原で繁殖をしていた。しかし、生息地が盛土や野球練習場の建設等に伴う環境の変化により、姿を消してしまった希少種である。この付近は、以前紹介をしたカナムリカイツブリの繁殖地でもある。関東地方では、この3種類が繁殖をしている地域は皆無である。

川 又 利 彦



銚田市社協  
ホームページのお知らせ

社協では、福祉に関する活動を市民の皆さまにより理解していただくためホームページを開設しています。ぜひ、閲覧してください。

URL <http://www.hokotashakyo.or.jp> (「銚田市社会福祉協議会」で検索できます。)